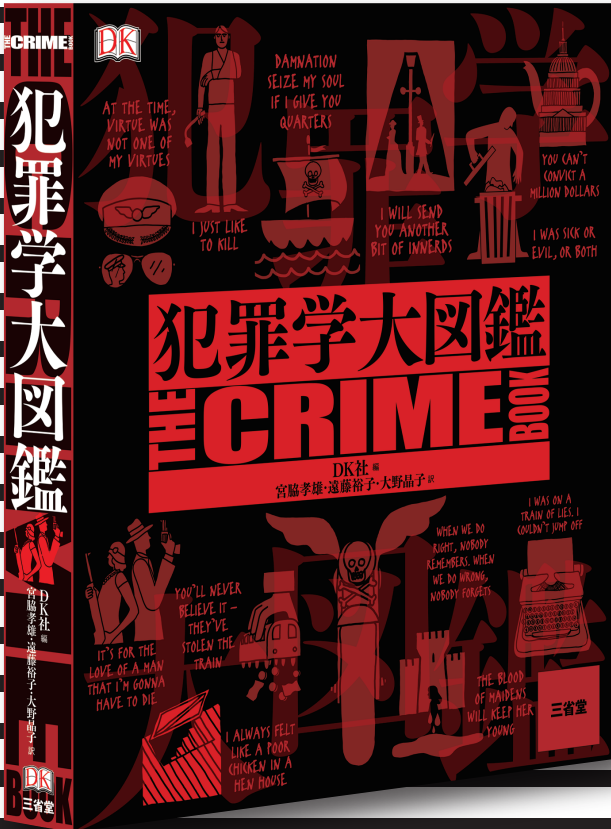


犯罪をとおして社会と人間の本質を みつめたい人のために

世界の歴史に残る101の事件を、
オールカラーの写真や図解とともに解説



●ボニーとクライドや大列車強盗から、切り裂きジャック、ブラック・ダリア事件、マフィアやヤクザ、マンソン・ファミリー、ジョン・レノンの殺害、リンカーンやケネディの暗殺まで、世界の犯罪史に残る101の事件をとりあげ、オールカラーの写真と図解で詳説。事件のあらましだけでなく、その背景や犯罪者の心理、後世に与えた影響など、多角的に掘り下げた充実の内容。

●緻密な調査に裏打ちされたノンフィクションでありながら、各項目の記述は臨場感にあふれ、読者を飽きさせない。犯人逮捕に向けた警察の動きもいきいきと描かれ、ミステリ小説のように読み進めることができる。

●犯罪と法律の関係や、指紋鑑定やDNA鑑定など進化する捜査方法にも注目。犯罪が時代とともにどう変化したか、警察や司法機関や世論がその変化にどう応えたかを浮き彫りにした、読むほどに興味を尽きない一冊。

B5変型判 352ページ 定価(本体4,200円+税)

主な目次

はじめに

強盗、泥棒、放火魔

●エドワード・〈黒髭〉・ティーチ／ボニーとクライド／大列車強盗／チェルシーの塩入れ盗難事件／ハットン・ガーデン強盗事件 ほか

詐欺師たち

●首飾り事件／クロフォード家の相続財産／エッフェル塔売却事件／アルカトラズからの脱出／ファインコットン号事件 ほか

知能犯罪

●ブラックフライデー金買い占め事件／シティ・オブ・ロンドン債券強奪事件／シーメンス社贈賄事件／SpyEyeマルウェアによるデータ盗難 ほか

誘拐・脅し

●ボカホンタスの誘拐／リンドバーグ愛児誘拐

事件／ジョン・ポール・ゲティ三世誘拐事件／パティ・ハースト誘拐事件 ほか

殺人

●ネアンデルタール人の殺人／ブラック・ダリア事件／平沢貞通／マンソン・ファミリー／ジョン・レノン殺害事件／O・J・シンプソン ほか

連続殺人者

●切り裂きジャック／イアン・ブレイディとマイラ・ヒンドリー／フレッド&ローズマリー・ウェスト／ゾディアック事件／アンドレイ・チカチーロ ほか

暗殺と政治的陰謀

●暗殺教団／エイブラハム・リンカーンの暗殺／ラスプーチン暗殺／ジョン・F・ケネディの暗殺／アレクサンドル・リトビネンコの毒殺 ほか

犯罪録／索引／訳者あとがき



DK社 編
宮脇孝雄・遠藤裕子・大野晶子 訳

BOOK

三省堂

信じないだろうが、奴らは列車を盗んだんだ

大列車強盗 (1963年8月8日)



- 事件の概要にとどまらず、犯罪者の心理や多様な捜査方法、社会に与えた影響まで、幅広く考察。
- 各項目の記述は臨場感にあふれ、ミステリ小説のように読み進めることができる。

32 大列車強盗

事件のあとさき

場所
英国、ハッキングガムシャー、レッドバーン

テーマ
列車強盗

以前
1955年5月15日 約91キロメートルの途中、ロンドン・ブリッジとフォーカストンのあいだを走行中の、サウス・イースタン鉄道車両内の金庫から盗み出された。

1924年6月12日 ニュートン・ギャング団がライオンズロケット近くで郵便列車を襲い、約300万ポンドを盗取し、当時史上最大の列車強盗事件を起こした。

以後
1978年8月31日 アイルランドのヨークからダブリンへ向かう列車が、オックスフォード近郊で強盗にあった。犯人はアイルランド共和社会党のメンバーだった。

1960年代前半、多くのロンドン市民にとって、日々の暮らしはひどく貧しく単調であった。戦後からわずか6年とあって、戦後の新しい配給生活も記憶に新しくなかった。

ソーセージ工場での立場を利用して肉車で肉を運び、あぶく銭を得ていたロナルド・タリスター（「バスター」・エドワーズは、次第に友人のゴードン・グレイと共に強盗を働くようになった。二人は司法当局と偽りを通じて法律事務所事務員プライアン・フィールドと知り合った。プライアンの仕事は二人の弁護の準備に留まらなかった。儲け分け前を得るために、彼はこの二人組に、将来の標的となりそうな顧客の情報を流した。

1963年前半、フィールドは二人に「ウォルステアマン」という名で知られる男を紹介した。北アイルランドのベルファスト生まれのハリウッド・マクナッシュと呼ばれるその男は、マンチェスターの郵便局員で、耳寄りなせを届けられた。巨額の現金を、夜行郵便局員がグラス

“私は少数派の一人だろうか、大列車強盗の敵にある技術と、グレアム・グリーン”

“グーからロンドンまで運ぶというのだ。絶望的な話ではあったが、グレイとエドワーズには荷が重かった。そこで彼らはこの情報を経験豊富なロンドン南部の犯罪者、ブルース・リチャード・レイノルズのもとに持ち込んだ。その後数か月で、レイノルズはその場かぎりのギャング団をまとめあげた。”

よく練られた計画
レイノルズたちが列車を止めようとした場所は、信号の操作が可能なシャーズ

参照 ジェームズ・マクナッシュ・ギャング団 24-25 ■ ワールドバンク 150-51

列車をブライドゴウ鉄道の車庫で止ると、ギャング団は上手の上から道路まで列を作った。そして戦利品を、写真的黒い車があるところに停めておくトラックに積み込んだ。

難知だった。この難知はパッキングガムシャーの、見逃しのよい田舎の地にあり、レッドバーンの村には近かった。しかし上手が高く、戦利品を下ろすには向いていなかった。そのため、列車をブライドゴウ鉄道まで移動することに決めた。郵便列車は長い編成で、最高80人の郵便局員が手紙や小包を仕分けしながら移動した。ギャング達は前から2番目の車両に高価な貨物を載せられていることを調べ上げ、前から2車両分を連絡だけを開き計画を立てた。ブライドゴウ鉄道の難知にたどり着けば、郵便局員の手から手へと受け渡しながら、下の道で待っているトラックとつなぐことができると考えた。

強奪した列車の運転士が自分たちの要求を拒んだ場合に備え、ブライドゴウ鉄道の一人に数か月かけて機関車の操縦を研究させた。その男は学校教師の職を捨てて郊外の運転士に転身し、運転を限定して基本を積み込んだ。レイノルズは念のため経験豊富な運転士も雇った。フィールドは設置されたレーザーレイド農場の交差点に立ち、シャーズ踏切から約50メートルの場所にあるこの農場を隠れ家とした。

大勝利

8月7日曜日午後7時、自虐の列車がグラスゴーを免った。運転席にはべ



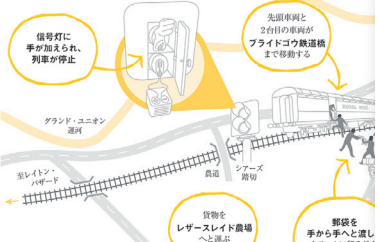
テランのジャック・ミルズが、そのかわりに交換要員のデヴィッド・ウィットビーが乗っていた。高価な貨物を載せられた車両には、予想の30万ポンドをはるかに上回る、200万ポンドを超える現金があった。先の月曜日は公共日で銀行が閉まっていたからだ。

列車がシャーズ踏切に差しかかるところには、強盗団は青信号を手袋をかけて隠れていた。

“「あなたの目の前にいる『伝説的人物』を作ったのは英国のメロドラマだ。だからおれは、自分が誰だかあなたに訊くべきなんだろうよ。」”
ロニー・ビッグス

“「運転士の交代要員は、『スタン・アゲイト』という呼び名の遺族した運転士だった。彼は最先端のクラス40ディーゼル電気機関車を操縦できた。ミルズを失神させたものの、ブライドゴウ鉄

34 大列車強盗



この計画の遂行は、シャーズ踏切の信号を操作することから始まった。列車を停車させ、先頭の2車両のみをブライドゴウの鉄道線まで進めさせた。

道路に至る前に列車を入れるためには、彼の意思を貫徹させなければならなかった。移動後、強盗団は郵便を土手から下ろし、手くトラックに積み込んだ。30分間は警官に連絡すると郵便局員たちには言い置き、意気揚々とシャーズレイド農場の隠れ家へと去っていった。

“「もちろん金が好きだから泥棒になるんだが、二番目の理由は泥棒が理知的で楽しいからだ。」”
（バスター）・エドワーズ

この手の犯罪はリスクが高いうえ、多くの人手が必要だ。この事件には最高で

17人が関わっているはずなのだが、今日まで身元が判明しないメンバーも数人いる。彼らは戦利品を均等に分ち合っている。仲間割れの原因を作らないようにし、誰も危険性を減らすためだ。

“「この事件が『大列車強盗』そのもので、すべてが映画化しているには理由がある。この数十年で、こうした念入りに計画された犯罪が、犯罪者ではなく映画製作業者のおかたけ世間へ広まっていたからだ。」”
この手の犯罪はリスクが高いうえ、多くの人手が必要だ。この事件には最高で

17人が関わっているはずなのだが、今日まで身元が判明しないメンバーも数人いる。彼らは戦利品を均等に分ち合っている。仲間割れの原因を作らないようにし、誰も危険性を減らすためだ。

“「この事件が『大列車強盗』そのもので、すべてが映画化しているには理由がある。この数十年で、こうした念入りに計画された犯罪が、犯罪者ではなく映画製作業者のおかたけ世間へ広まっていたからだ。」”

この手の犯罪はリスクが高いうえ、多くの人手が必要だ。この事件には最高で

17人が関わっているはずなのだが、今日まで身元が判明しないメンバーも数人いる。彼らは戦利品を均等に分ち合っている。仲間割れの原因を作らないようにし、誰も危険性を減らすためだ。

“「この事件が『大列車強盗』そのもので、すべてが映画化しているには理由がある。この数十年で、こうした念入りに計画された犯罪が、犯罪者ではなく映画製作業者のおかたけ世間へ広まっていたからだ。」”

この手の犯罪はリスクが高いうえ、多くの人手が必要だ。この事件には最高で

17人が関わっているはずなのだが、今日まで身元が判明しないメンバーも数人いる。彼らは戦利品を均等に分ち合っている。仲間割れの原因を作らないようにし、誰も危険性を減らすためだ。

この手の犯罪はリスクが高いうえ、多くの人手が必要だ。この事件には最高で

17人が関わっているはずなのだが、今日まで身元が判明しないメンバーも数人いる。彼らは戦利品を均等に分ち合っている。仲間割れの原因を作らないようにし、誰も危険性を減らすためだ。

“「この事件が『大列車強盗』そのもので、すべてが映画化しているには理由がある。この数十年で、こうした念入りに計画された犯罪が、犯罪者ではなく映画製作業者のおかたけ世間へ広まっていたからだ。」”

この手の犯罪はリスクが高いうえ、多くの人手が必要だ。この事件には最高で

17人が関わっているはずなのだが、今日まで身元が判明しないメンバーも数人いる。彼らは戦利品を均等に分ち合っている。仲間割れの原因を作らないようにし、誰も危険性を減らすためだ。

この手の犯罪はリスクが高いうえ、多くの人手が必要だ。この事件には最高で

17人が関わっているはずなのだが、今日まで身元が判明しないメンバーも数人いる。彼らは戦利品を均等に分ち合っている。仲間割れの原因を作らないようにし、誰も危険性を減らすためだ。

宮脇孝雄 (みやわき たかお)

翻訳家・エッセイスト。主な著書に、『書斎の旅人』（早川書房）、『翻訳の基本』、『続・翻訳の基本』、『英和翻訳基本辞典』（以上、研究社）、『翻訳地獄へようこそ』（アルク）など。主な訳書に、『死の蔵書』、『幻の特装本』、『異邦人たちの慰め』（以上、早川書房）、『ソルトマーシュの殺人』（国書刊行会）など。

遠藤裕子 (えんどう ゆうこ)

翻訳家。主な訳書に、『ルグンドオ』（書苑新社）、『ジョン・レノン アメリカでの日々』（WAVE出版）、『テレンス・コンランの収集術』（エクスタレッジ）など。共訳書に、『世界シネマ大事典』（三省堂）、『世界アート鑑賞図鑑』（東京書籍）など。

大野晶子 (おおの あきこ)

翻訳家。主な訳書に、『天国からの電話』（静山社）、『切り裂きジャックを追いかけて』（Kindle版）、『メッセージ・イン・ア・ボトル』（SBクリエイティブ）など。共訳書に、『世界の名言名句1001』、『世界シネマ大事典』（以上、三省堂）など。

三省堂 〒101-8371 東京都千代田区神田三崎町2-22-14 ☎03(3230)9411〈編集〉・9412〈営業〉 <https://www.sanseido.co.jp/>

注文書	NEW 犯罪学大図鑑		ISBN 978-4-385-16239-3	貴店名・帖合先	三省堂
			定価(本体4,200円+税)		
	お名前	お電話番号		冊	
ご住所 〒					

※必要事項をご記入のうえ、最寄りの書店へお申し込み下さい。お客様の個人情報は本書のご注文のみに利用し、目的外の利用はいたしません。